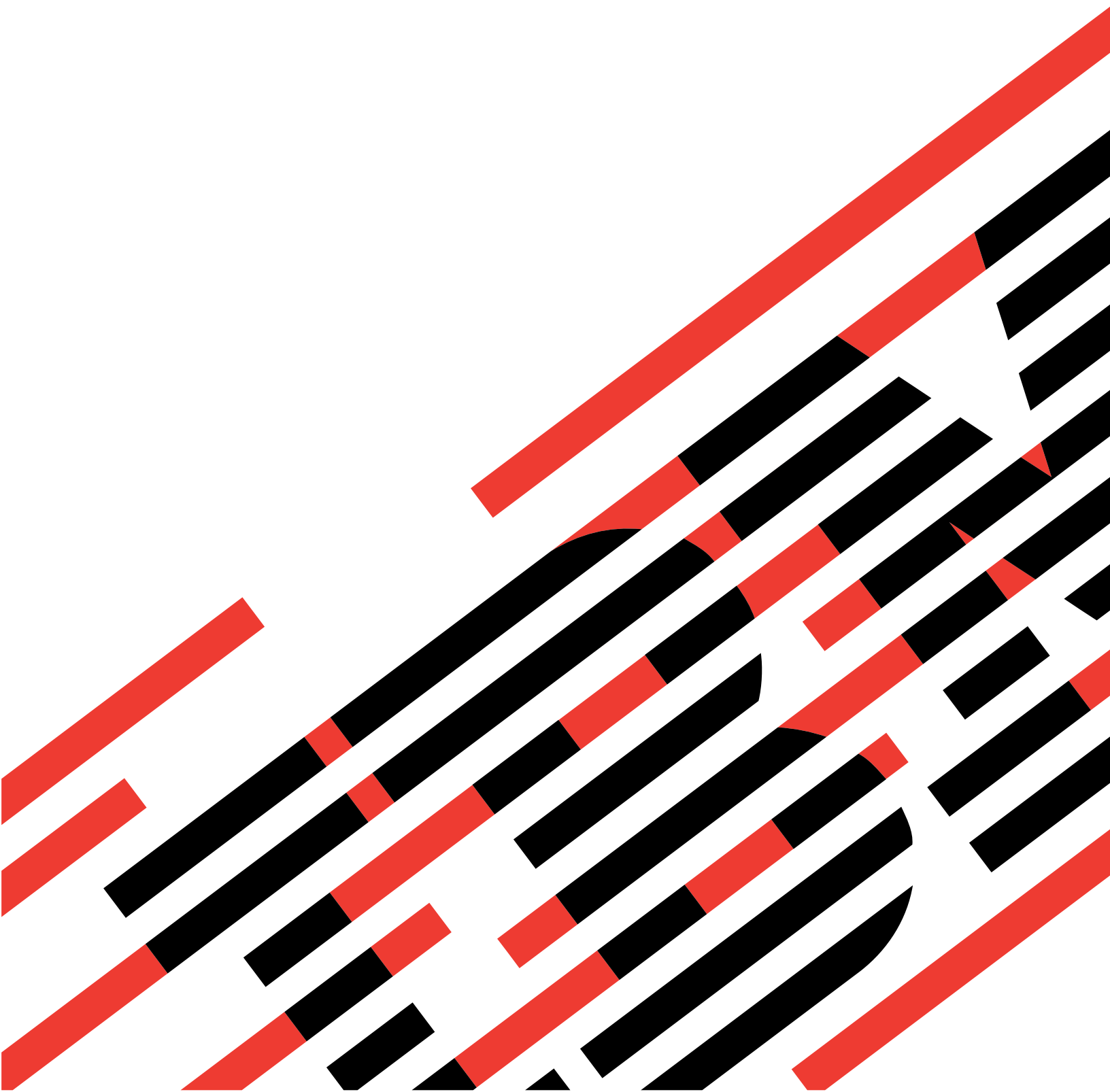


IBM

@server

iSeries

BOOTP





@server

iSeries

BOOTP

© Copyright International Business Machines Corporation 2000. All rights reserved.

© Copyright IBM Japan 2002

目次

BOOTP	1
トピックの印刷	1
BOOTP サーバーの構成	1
BOOTP 属性の変更	2
BOOTP テーブルの処理	2

BOOTP

ブートストラップ・プロトコル、または BOOTP は、ワークステーションをサーバーに関連付ける動的メソッドを提供します。ブートストラップ・プロトコルは、また、ワークステーションのインターネット・プロトコル (IP) アドレスと初期プログラム・ロード (IPL) を割り当てるための動的メソッドを提供します。

BOOTP は、TCP/IP プロトコルです。これによって、クライアントは、ネットワークのサーバーから自身の IP アドレスとロード・ファイルの名前を検索することができます。クライアントは、BOOTP を使用して、クライアントのユーザーから介入されることなくこの情報を検索することができます。

BOOTP サーバーは、動的ホスト構成プロトコル (DHCP) も使用する BOOTP サーバーのウェルノウン・ポート 67 から listen します。このため、BOOTP と DHCP は、同時に同一のシステム上で動作することができません (BOOTP クライアントをサポートするメソッドとしては、DHCP が優先されます)。クライアント要求を受け取ったとき、サーバーは、クライアントの IP アドレスを検索してから、クライアントに応答します。この応答には、クライアントの IP アドレスおよびロード・ファイル名の両方が含まれます。ここでクライアントは、サーバーに単純ファイル転送プロトコル (TFTP) の要求を開始して、ロード・ファイルを入手します。

BOOTP の処理についての詳細は、以下のトピックを参照してください。

- **BOOTP サーバーの構成**
- **BOOTP 属性の変更**
- **BOOTP テーブルの処理**

iSeries ナビゲーターという、OS/400® 用グラフィカル・ユーザー・インターフェース (GUI) を介して、BOOTP サーバーのプロパティの処理が行えます。

BOOTP の項目を印刷するには、『トピックの印刷』を参照してください。

トピックの印刷

PDF 版をダウンロードし、表示するには、『BOOTP』(約 209 KB、12 ページ) を選択します。

表示用または印刷用の PDF ファイルをワークステーションに保存するには、次のようにします。

1. ブラウザーで PDF を開く (上記のリンクをクリックする)。
2. ブラウザーのメニューから「ファイル」をクリックする。
3. 「名前を付けて保存」をクリックする。
4. PDF を保存したいディレクトリーに進む。
5. 「保存」をクリックする。

PDF ファイルを表示したり印刷したりするには、Adobe Acrobat Reader が必要です。これは、Adobe Web サイト (www.adobe.com/prodindex/acrobat/readstep.html) から、ダウンロードできます。

BOOTP サーバーの構成

BOOTP サーバーを構成するには、「TCP/IP BOOTP の構成 (CFGTCBPB)」コマンドを使用します。次の 2 とおりの方法でこのコマンド・プロンプトを呼び出すことができます。

- CFGTCBPB コマンドを指定します。

- コマンド行から「TCP/IP 適用業務の構成 (CFGTCPAPP)」コマンドを入力して、オプション **4** (BOOTP の構成) を選択します。

このコマンドを入力すると、次のような画面が表示されます。

TCP/IP BOOTP の構成

システム: SYSNAM01

次の 1 つを選択してください。

1. BOOTP 属性の変更
2. BOOTP テーブルの処理

図 1. TCP/IP BOOTP の構成

以下の OS/400 コマンドで BOOTP サーバーを制御します。

- 「BOOTP 属性の変更 (CHGBPA)」コマンドによって、管理者は BOOTP サーバーの構成可能属性を設定することができます。
- 「BOOTP テーブルの処理 (WRKBPTBL)」コマンドによって、管理者は BOOTP テーブルの処理を行うことができます。

BOOTP 属性の変更

「TCP/IP BOOTP の構成」画面からオプション **1** (BOOTP 属性の変更) を選択し (または単に CHGBPA と入力して F4 を押す)、「BOOTP 属性の変更」画面を表示します。STRTCP コマンドで TCP/IP を開始するときに BOOTP サーバーが自動的に開始するかどうかは、AUTOSTART パラメーターにより制御されます。

注: CHGBPA コマンドを使用して BOOTP に変更を加えるには、*IOSYSCFG 特殊権限がなければなりません。

BOOTP 属性の変更 (CHGBPA)

選択項目を入力して、実行キーを押してください。

自動開始サーバー *YES *YES, *NO, *SAME

図 2. BOOTP 属性の変更 (CHGBPA)

BOOTP テーブルの処理

「TCP/IP BOOTP の構成」画面からオプション **2** (BOOTP テーブルの処理) を選択 (または単に WRKBPTBL と入力) し、「BOOTP テーブルの処理」画面を表示します。

管理者は、「BOOTP テーブルの処理」画面を使用して、BOOTP テーブルにある項目の追加、変更、除去、または表示を行います。

BOOTP テーブルでの作業方法については、IBM® Network Station™ Manager for AS/400® (SC41-0632) を参照してください。

BOOTP テーブルの処理				システム: SYSNAM01
オプションを入力して、実行キーを押してください。				
1= 追加 2= 変更 4= 除去 5= 表示				
Opt	クライアント・ホスト名	MAC アドレス	IP アドレス	
	ACT01.IBM.COM	02.01.8C.06.34.98	9.130.42.1	

図 3. BOOTP テーブルの処理 (WRKBPTBL)



Printed in Japan